

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 26

千葉県立船橋高等学校 全日制の課程 理数科

1 期待する生徒像

次のア～ウの要件を全て満たす者

ア 本校への志望動機及び理由が明確であること。

イ 本校の教育目標に向かって努力し、その成果が期待できる資質を有すること。

ウ 理数系分野への高い興味・関心を有すること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（作文）	時間50分・字数500字以上600字以内

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔600点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点（国語・社会・英語は100点満点、数学・理科は100点満点の得点を1.5倍して、150点満点）の合計600点満点で評価する。

(2) 調査書〔67.5点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=0.5$ を乗じた数値で評価する。各学年の必修教科の評定に1がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3か年通算で欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。第3学年において欠席が10日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 部活動の記録	部活動で県大会を経て関東大会以上に出場した、または個人で県1位の成績をあげたと認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
エ 特記事項	英検2級以上等の記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に問題となる記述がある場合は、審議の対象とする。

(3) 学校設定検査（作文）〔10点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（満たしている）・b（満たしていない）の2段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a～b b）で得点化する。b bの組合せの場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「学校設定検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

＜総得点の満点の内訳＞

学力検査の 得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定（ $K=0.5$ ）	作文	
600点	67.5点	10点	677.5点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。